

春号特集

新規採用職員紹介

青年部のページ

女性部・フレッシュユミズ総会開催

クロスワードパズル

2025  
春号

- ・JA帯広大正をPR 第2弾
- ・TEAM NACS 森崎さん来協
- ・営業時間変更のお知らせ

JA 帯広大正広報誌

大翔

たいしょう

0232

春号

2025.04

かじわら りょう  
梶原 亮



令和7年2月1日採用

【所属部署】  
購買部 農機管理センター  
農機管理センター係(技術職員)  
【生年月日】  
平成4年5月4日  
【出身地】練馬区  
【趣味・特技】  
キャンプ・釣り・家庭菜園・  
スノーボード  
【ひとこと】  
コマツ道東でのメカニック経験  
を活かし、組合員の皆様のお役  
に立てるよう努めて参りますの  
でよろしくお願いいたします。

特集

## 新規採用職員紹介

今年2月、4月に新たに3名の職員が加わりました。  
組合員の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります  
ので、よろしくお願いいたします。

たつき しおり  
建木 詩織



令和7年4月1日採用

【所属部署】  
購買部 農機管理センター  
農機管理センター係(一般職員)  
【生年月日】  
平成9年8月26日  
【出身地】大樹町  
【趣味・特技】  
音楽鑑賞  
【ひとこと】  
微力ではありますが、組合員  
の皆様のお役に立てるよう  
日々精進して参りますので、ご  
指導のほどよろしくお願いいたします。

かわい あゆむ  
河合 歩夢



令和7年4月1日採用

【所属部署】  
購買部 生産資材課  
生産資材係(総合職員)  
【生年月日】  
平成15年3月20日  
【出身地】帯広市  
【趣味・特技】  
映画鑑賞  
【ひとこと】  
1日でも早く皆様のお役に立て  
るよう、精一杯頑張りますので、  
ご指導のほどよろしくお願いいたします。

お世話になりました

令和7年1月31日 退職

坂本 亜紀子

信用部 共済課 共済係  
(一般職員)

令和7年3月21日 退職

角井 貴洋

購買部 農機管理センター  
農機管理センター係(技術職員)

令和7年3月31日 退職

山崎 瑞希

生産販売部 農産センター  
農産センター係(一般職員)

川村 洋子

購買部 農機管理センター  
農機管理センター係(一般職員)

※令和7年4月1日 再雇用

令和7年度  
農事組合長

■あいこく

中山 勇司

■幸一

高道 竜太

■加賀

草森 俊一

■昭和

佐藤日出雄

■幸福

矢野 圭祐

■桜木

齋藤 一成

■以平

岡崎 員仁

■中島

竹田 慎吾

■泉

水野 真和

■古舞

小倉 弘之

# 第77回定期総会開催

2月28日、JA帯広大正第一会議室にて、第77回定期総会が開催されました。

当日は44名の盟友が出席し、青年部組織綱領朗唱後、中谷京平部長の挨拶に続き、森和裕組合長の挨拶、来賓として十勝地区農協青年部協議会副会長の稲屋津宇さんより祝辞を頂き、議長には加賀支部の道端和希さんが選出され議事に入りました。

第1号議案から第5号議案まで慎重に審議が行われ、すべての議事に対し承認可決されました。議事終了後には、令和6年度退部者へ中谷部長より記念品が贈呈されました。

最後に選考委員の選出により、新部長に加賀支部の久保勇登さんが選任されました。



## 令和7年度新役員体制

部長	久保 勇登	理事	池添 祐作
副部長	中谷 直哉	理事	飯沼 拓哉
書記長	渡 亮介	理事	橋本 時茂
理事	岡本 有真	監事	中谷 京平
理事	尾藤 巧弥	監事	柳沼 範之
理事	山本 匠		



【後列左より】池添、飯沼、山本、尾藤、橋本、岡本  
【前列左より】柳沼、渡、久保、中谷(直)、中谷(京) ※敬称略

## 就任にあたり

JA帯広大正青年部

部長 久保 勇登

強い日差しが日に日に増してきましたが、まだ肌寒い日々が続いています。雪解けが進み本格的な農作業が始まりを迎え、皆様におかれましては何かと多忙の毎日をお過ごしのことと思います。

この度、第77回定期総会に於いて令和7年度部長に選任され、大役を務めさせて頂く事となり、身の引き締まる思いです。第75回十勝地区農協青年部協議会定期総会では稲屋津宇様が会長に就任され、同じ単組の盟友として大変うれしく思うと同時に、十勝地区の代表としてご活躍されていかれることを心からご期待しております。また今年度4名の新しい部員が加わり総盟友数49名となりました。役員の皆様や事務局、諸先輩方、盟友のお力添えとご指導を頂き、本年度事業を進めて参りたいと思います。

農業情勢においては、ウクライナにおける国際紛争等により飼料、肥料、燃料を始めとした生産資材の価格高騰が続く一方、進まない農畜産物への

価格転嫁などがあり農業経営は一段と厳しさを増しております。また異常気象による農畜産物の生産量減少や品質の低下と多くの課題があり農業者の適応力が求められています。

このような時代だからこそ青年部組織が丸となって各事業に参加し、これからの農業を担っていく仲間と共に知識・意識の向上を図り、相互に高めあっていくことが大切であると考えます。一年を通し農業に対する熱意と誠意を養えられるよう邁進して参ります。

最後に、農協青年部活動により一層のご理解とご協力を賜りますようお願いの皆さまを始め、農協並びに関係機関各位にお願い申し上げます。そして本年も豊穡の出来秋を迎えられますようご祈念申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

## 二団体合同事業実施

二団体合同事業が12月21日に開催されました。農協職員と青年部盟友がボウリングの競技で共に汗を流し、ウエスタンで食事といった交流を行いました。年に1度ぎりの限られた交流の場でしたが実開催になったのは数年振りと、感染症での自粛や制限を乗り越え、またこうやって人と人が直接顔を合わせて交流を行えることに感謝の念が尽きません。我々農業専従者が日々農業を営むには農協職員の皆様の力が必要です。互いを知らないという良い意見が隠れ、埋もれて損をしてしまうような場面もあると思います。名前と顔が一致しない、どんな人がいるのかわからない、といった意識は職員の皆様も盟友の方々も持っていると思います。今回の交流を通して互いを知り、仕事や作業は違っても同じ大正町の農業を担っていく私たちが風通し良く協力し合える様は大変貴重な時間になりました。このような交流の場も可能な範囲で継続してより良いきっかけの場になって頂ければ嬉しく思います。次年度以降も継続して、より良い時間が過ごせるよう精進致します。



## 海外視察研修

令和7年1月12日から15日において令和6年度海外視察研修を台湾にて行ってまいりました。

台北市を拠点とし、雙連朝市、源鮮智慧農場(スマート農場)、添福農場(有機野菜農場)、濱江果菜市场(第二果菜卸売市場)、緑竹園農場(山芋・長芋農場)、売り場視察(新光三越、全聯福利中心)、以上七か所での視察を行いました。

今回の研修では台湾の農業や食文化など、現地の人々の暮らしぶりを、よりローカルでよりディープに知ることが出来たと感じました。

世界情勢は刻一刻と変化し、流動的で不確実性の高い現代社会を日本のソトから認知することができることは、海外を舞台とする視察研修でしか体験することのできない利点であると感じました。加えて海外視察研修をこれからも続けていくこと、そして「続けていくことが出来るよう我々青年部盟友が努力すること」が青年部組織、ひいては農協組織の強化・発展に繋がると感じることが出来ました。

末筆ながら、このような機会を与えていただいた帯広大正農協と青年部の皆様、研修に携わって頂いたすべての皆様に感謝を申し上げ、ご報告いたします。





## 冬期研修会開催

令和7年1月23日に冬期研修会が農協連ビルにて行われました。大会テーマを「一步先へ」としJA共済推進事業、ポリシープック発表、消費拡大推進事業報告会、国内・海外視察研修報告会、基調講演が行われました。

JA共済事業では「JA自動車共済 人身傷害保障の必要性」と題しJA共済連北海道帯広支所調査役山口聡太氏による講演がありました。通常の交通事故だけでなく、農作業中の事故も保障されるのがJA共済の強みだということを教えて頂きました。ポリシープックでは「私たちが大正町の為にできること」、「農業と健康」、「農業用ドローンの活用方法」などの発表がありました。

国内、海外視察報告会では国内は九州地方の工場、市場視察、海外は台湾での青果物市場や農場の視察をしたということで大変興味深いお話を聞くことが出来ました。

基調講演では「印象アップで『心』をつかむ」と題し印象UPアドバイザー 正木よう子氏による講演がありました。顔体操、表情と声の表情の連動性、名刺交換をする際のルールについて教えて頂きました。基本的なビジネスマナーを確認、勉強するとてもいい機会になりました。

講演終了後にはホテル日航ノースランドへ移動し懇親会を行いました。アキネータークイズなど様々なアトラクションがありとても充実した研修会でした。



## 十勝地区農協青年部協議会 会長就任

3月10日に帯広(農協連ビル)にて開催された十勝地区農協青年部協議会 第75回定期総会にて、当JA青年部より稲屋津宇さんが令和7年度十勝地区農協青年部協議会会長理事に就任しました。

当JAから会長の就任は昭和41年度以来、59年振りの就任となります。就任への意気込みとしまして稲屋さんより、「盟友同士の結束と国民との相互理解をより強固なものとし、一人一人の熱意と努力が地域農業と地域社会の未来へと発展していくよう尽力いたします。」とのコメントをいただきました。



▶十勝地区農協青年部協議会 会長に就任した稲屋津宇さん

# 女性部

## 第72回通常総会開催

2月20日、大正農業者トレーニングセンターにて、第72回JA帯広大正女性部通常総会が開催されました。

総会では、JA女性組織綱領朗唱後、道見香織部長が挨拶した後、森組合長の挨拶、十勝農業改良普及センター次長川原氏に祝辞を頂き、議長にはあいこく支部の黒田由枝さんが選出され議事に入りました。

慎重な審議の結果、全ての議案が承認され、役員改選により新部長には第2ブロック(加賀支部)の梶 里美さんが選出されました。

総会終了後には、アロマケアサロン コンディショニングアロマ ナチュール代表の宮下氏を招き「身体を守りながら美しい肌を未来に」農家のための動作と紫外線対策の知恵」と題して講演が行われました。



【後列左より】佐藤さん、中村さん、辻さん  
【前列左より】澤邊さん、梶さん、村上さん

令和7年度新役員体制			
部 長	梶	里	美
副 部 長	澤 邊	美	佳
副 部 長(会計)	村 上	佐	知
事業推進部会長	佐 藤 亜	由	美
監 事	中 村	愛	帆
監 事	辻	美	帆

## 就任にあたり

JA帯広大正女性部

部長 梶 里美



麗らかな春の日差しが大地を包み込み、春耕の時期を迎えようとしているこの頃、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、部長という大役を務めさせていただくことになり責任の重大さを感じ、身の引き締まる思いです。

微力ではありますが精一杯努めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

近年、気候変動による自然災害、国際紛争や円安の進行など、飼料・肥料をはじめとした生産資材・燃料の高騰が農業経営に大きな影響を与えており、農業を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

このような中で私たち女性は、農業経営者のパートナーとして生活を支え、一番身近な消費者として安心・安全な農産物を生産するとともに、この厳しい環境の中を共に乗り越えていかなければなりません。そして、家族の健康を支え心豊かな生活を

築いていきたいと思っています。

また、女性部事業におきましては、コロナ禍前のように道外への活動を広げることができるようになり、今年度も沢山の方に参加して頂けるような魅力ある活動となるよう、役員一同力を合わせて参ります。

最後に、JAをはじめ各関係機関の皆様方には、女性部活動にご理解をいただいておりますことに感謝申し上げます、より充実したJA帯広大正女性部へと発展できるよう今後ともご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。



フレッシュミズ

第59回定期総会開催

2月14日、JA帯広大正第一会議室にて、第59回定期総会が開催されました。

福島美紅会長の挨拶に続き、山本専務の挨拶、道見香織女性部長に祝辞を頂き、議長には加賀地区の中谷未有さん、以平地区の中谷なつさんが選出され、議事に入りました。

慎重な審議の結果、全ての議案が承認され、議案第4号の役員改選により新会長には昭和地区の角井佳妙さんが選出されました。



【左より】久保さん、池添さん、角井さん、吉田さん

令和7年度新役員体制

会 長	角 井	佳 妙
副 会 長	池 添	舞 果
副 会 長(会計)	久 保	芽 久
監 事	吉 田	あ り さ

就任にあたり

JA帯広大正女性部フレッシュミズ

会長 角井 佳妙



新緑が芽吹き、穏やかな春の日差しを感じる季節となりました。皆様におかれましては何かとお忙しい日々をお過ごしのことと思います。

この度、役員改選におきましてフレッシュミズ会長という大役を務めさせていただきます。

責任の大きさを実感し不安な気持ちで一杯ですが、気を引き締め最後までやり遂げられるよう、会員の皆様、事務局、諸先輩方のご指導を頂きながら、役員と共に今年度の事業に精一杯取り組んで参りたいと思います。

近年、温暖化による天候不順の災難は作物への影響を及ぼし、今後どのような対策をしていくのか生産者にとっては大きな課題でもあります。昨年は、お米の価格高騰、スーパーからお米が無くなるということもあり、家庭の食卓でもお米が欠かせないの不安な時期もありました。猛暑による生産量減少、インバウンド需要の拡大、家庭での消費増加などが重なった結果として発生しています。今後も価格が高止まりする可能性があります。

高く、消費者や食品業界への影響が続くと言われているので、いかに安定した農業経営を目指すか、消費者の方々に安心・安全な農畜産物を提供できるか、私たちフレッシュミズも農業経営者のパートナーとして日々勉強しながら農業に携わることが望ましいと考えます。それと同時に家庭の食卓を守る母としての役割を担って、家族の健康を願い、子どもたちにも「食」への興味、ありがたみと大切さ、心豊かな生活環境の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

今年度は2名の新入会員を迎え17名での活動になります。会員数は減少傾向にありますが、仕事、家事、育児の合間にフレッシュミズでの様々な活動を通じて楽しくフレッシュミズできる有意義な会を目指していきたいと思っています。最後になりますがこれまで同様、会員並びに家族の皆様の御理解と協力をお願い申し上げますと共に、今後益々の御発展と健勝をお祈り申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



# イベントでJA帯広大正をPR 第2弾

企画課では各イベントに出店・参加し、じゃがバターなど加工品を中心とした物販販売を通じてJA帯広大正をPR致しました。新春号に続く「第2弾」の御報告です。



JAこしみずの皆様と  
企画課 竹山課長



会場の様子  
ご来場ありがとうございました!



## 2024年11月24日(日) こしみず実りの感謝祭2024 小清水町アグリハートセンター

昨年11月24日(日)に小清水町で開催された「こしみず実りの感謝祭2024」。日頃から公式SNSやPR活動で連携させて頂いている「JAこしみず」からお声がけ頂き、「JAこしみずPR TEAM」とJA帯広大正が共同出店。小清水町産の野菜や加工品の販売ほか、小清水産小麦を使用したあたたかいうどんの提供、当JAは加工品じゃがバターを販売。前日夜に1cm程度の降雪があり、気温が0℃前後で強めの風が吹く大変寒い中ではありましたが、たくさんのお客様にご利用頂きました。また、会場内では昨年開設した「夕張メロンメタバース」のVR体験も行いました。

JAこしみず安田和弘代表理事組合長より「今日はJA帯広大正の職員さんが来られ大正メークインのじゃがバターを販売して頂けます。遠い所来て頂きました」と開会式で紹介頂き、JAこしみず役員の方には大変お世話になりました。

今後も各イベントに於いて「JA帯広大正」及び「JA帯広大正の農畜産物」の知名度・認知度向上と、更なる「JA帯広大正のファン」づくりを目指し、関係者のご協力を賜り、参加してまいります。

## 2025年2月7日～18日 札幌スープ特区2025 -スープ販売-「大正長いも」を提供

### 第1弾



### 第2弾

札幌商工会議所主催により、2月7日(金)から18日(火)迄の12日間、道産野菜の認知や利用促進に向けたイベント「札幌スープ特区2025」をモユクサッポロ特設会場にて初開催されました。JAグループ北海道とタイアップし、スープには道内各JAの野菜を使用し、寒い時期に心温まるオリジナルスープを楽しめるもの。さっぽろ雪まつり開催中である7～12日を第1期、13～18日を第2期として開かれ、1期と2期でそれぞれ6店舗ずつ、札幌市内の飲食店計12店舗が出店し、各JAとコラボしたオリジナルスープを1杯700円で販売しました。当JAからは「大正長いも」を提供し、1期は素揚げにした長いもがゴロつと入ったスープカレー、2期はイタリア料理のシェフが長いもポタージュとして提供。スープカレーを提供したコッシーズキッチン、掘場代表からは「こんなに素晴らしい綺麗な長いもを見たのは初めてとお褒めの言葉を頂きました。当JAのほか、JA今金町の男しゃく、JAこしみずの玉ねぎ、JA幕別町のゴボウ、JA北ひびきの越冬キャベツなど、それぞれの野菜がオリジナルスープで提供され、多くの来場者の笑顔を見る事が出来ました。

また、タイアップイベントとして、さっぽろ地下街ポールタウンに近く、モユクサッポロ地下2階のレストラン街横の特設会場では食材提供JAによる物産品販売会を実施しました。1期開催中である8～9日はJAこしみずと共同出店し、加工品じゃがバター・フライドポテト・メークイン・澱粉等を販売。2期開催中である15～16日はJA幕別町・JAさっぽろと共同出店し、SNSフォロワーキャンペーンを行い、フォローして頂いた方に粗品をプレゼントいたしました。

一般の方はもちろん、本イベントの主催者・飲食店・関係者など多くの方に「JA帯広大正」を知って頂ける大変よい機会となりました。



# JA全中主催「令和6年度JAインスタコンテスト」 — 動画部門 — JA帯広大正が優秀賞を受賞

JAグループが広報戦略の重要なターゲットに位置付ける子育て世代の女性層や、若年層への発信力強化の一環で、重要な広報手段であるSNSのさらなる活用や技術力の向上を目的に「令和6年度JAインスタコンテスト」が昨年に続き2回目の開催となりました。

応募は昨年10月1日から11月30日までの2か月間。今回から写真部門・動画部門に分け、120のJA関連のアカウントから232件の応募投稿があった中、JA帯広大正が動画部門で2番目の賞となる「優秀賞」を受賞。当JAは二年連続で入賞しました。

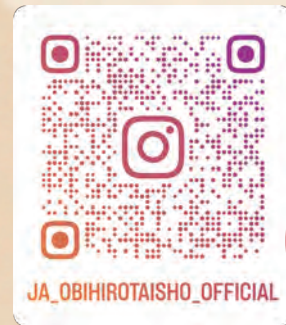
道内ではJA幕別町が動画部門で最高賞のグランプリを受賞。昨年のJAこしみずに続き、道内のJAが2年連続での受賞となりました。当JA含むこの3JAはJA北海道中央会主催のSNS研究会に参加しております。

1月15日に北農ビル(札幌)で開催された「令和6年度全道JA広報担当者会議・研修会」で、コンテスト審査員で研修会講師の一般社団法人SNSエキスパート協会の後藤代表から、当JAのアカウントについて、親近感があり、プロフィールも良く、フォロー大歓迎であることを伝え続けているとJA帯広大正Instagramの各画像を研修会テキストに掲載した上で、お褒めの言葉を頂きました。

今後も組合員の皆様にご協力いただき、地域やJAを身近に感じてもらえる様、情報発信に努めて参ります。



コンテスト  
投稿作品は  
こちら!



Instagramは  
こちら!

# Hiroyuki Morisaki AGRIman SHOW — TEAM NACS リーダー森崎博之さん来協 —

JAグループ北海道が提供するTV番組「森崎博之のあぐり王国北海道NEXT」に出演し、北海道を中心に活躍する TEAM NACSのリーダー・森崎博之さんによる公演が3月29日(土)に幕別町で開催されました。

2月25日(火)に公演のPRに所属事務所スタッフの方が農協本部事務所に来られる予定でしたが、森崎博之さんご本人も登場。

突然のことで窓口にお越しの組合員の皆様やお客様、職員は大変驚き、森崎リーダーの大きな声で御挨拶を頂き、一気に賑やかになりました。

今回の公演は、森崎さんが2008年7月からこれまで、「あぐり王国北海道NEXT」を通じ、北海道農業の応援団長として各地の農業生産現場を訪ね、生産者の思いを伝え、北海道農業の魅力を発信してきた経験等を活かし、2023年東京・大阪・札幌で12,000人が感動し熱狂した日本一愉快的な農業エンタメショー「AGRIman SHOW」のパワーアップ版であり、道内7カ所を巡回し、幕別公演が千秋楽でした。

森崎さんと森組合長・山本専務と懇談頂き、「北海道農業の応援団長としてこれからも応援します!」と力強くお話しておりました。

森崎さんと当JAは、これまで2回「あぐり王国北海道」で「大正長いも」と「大正メークイン」特集時に来協、また創立70周年記念講演で「農の魅力、発信!〜森崎リーダーが今伝えたいこと〜」と題し講演頂いた事があり、幾度とお世話になっておりました。

今後も「農業の応援団長」である森崎博之さんの活動を応援してください♪



ご来協頂いた  
森崎博之さん



# JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第5回「参議院選挙の仕組み」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そして、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

参議院選挙では、各都道府県を区域とする「選挙区選挙」と、全国を一つの単位をする「比例代表選挙」の2つの選挙制度で成り立っています。「選挙区」は、北海道から立候補している候補者名を書いて投票します。「比例代表」は、全国から立候補している「候補者名」または「政党名」を書いて投票します。この「比例代表」は非拘束名簿方式といって、政党の得票数に応じて議席が配分された後、その政党の中で個人名の得票数が多い順に当選が決まる仕組みとなっています。



つまり、「比例代表」の投票用紙に「候補者名」を記入しないと応援したい候補者に票は入らない仕組みになっています。

「比例代表」には、さまざまな業界や団体が代表候補を送り出しています。多くの得票数を獲得し、当選順位を上げるよう活動しております。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。言い換えると、得票数で、我々JAグループの力が測られていることになります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第6回)は、後援会の活動経過について報告します。

# JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。

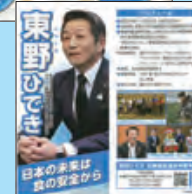
### 「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資材の活用。  
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会



# 理事会報告

## 第12回理事会 12月26日

### 【報告事項】

- ① 組合員の異動について
- ② 理事との利益相反取引について
- ③ 令和6年度 帯広大正農協富農推進協議会の開催について
- ④ 令和6年度 麦・畑作共済支払見込みについて
- ⑤ 資金の借入申込について
- ⑥ 令和6年度 農産物集荷取扱状況について
- ⑦ 令和6年度 食用・加工用馬鈴薯選別出荷状況について
- ⑧ 令和6年度 長いも選別出荷販売状況について
- ⑨ 令和5年度 民間流通麦二次概算金の精算について
- ⑩ 令和6年度 民間流通麦に係る精算について
- ⑪ 令和6年度 生乳生産状況について
- ⑫ ジャガイモシストセンチュウ発生圃場土壌検診結果について
- ⑬ 令和6年度 農配肥料工場冬季操業実績について
- ⑭ 令和7年度 農業奨励対策について
- ⑮ 従業員の年末手当支給について

### 【協議事項】

1. 農協運営総合審議会への諮問について
2. 完全週休二日制の導入について
3. 出資金の譲渡について
4. 信用事業方法書の一部変更について
5. 令和4年度 濑原馬鈴薯本精算について
6. 令和5年度 民間流通麦本精算について
7. 令和7年度 安全安心な農畜産物づくり推進方針について
8. 令和7年度 大豆収穫支援事業実施要領について
9. 令和7年度 農業取扱要領について

## 第13回理事会 1月29日

### 【報告事項】

- ① 令和6年度 第3四半期定期監査について
- ② 会計監査人再任の決定について
- ③ 会計監査人の報酬等の決定に関する同意について
- ④ 令和6年度各種資格認定試験結果について
- ⑤ 組合員の異動について
- ⑥ 組合員勘定の集計について
- ⑦ 農畜産物の生産物融資について
- ⑧ 理事との利益相反取引について
- ⑨ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑩ 令和6年度 原料てん菜受渡実績について
- ⑪ 令和6年度 てん菜貯蔵手当の支払について
- ⑫ 債権保全委員会について
- ⑬ 資金の借入申込について
- ⑭ 令和7年度 小麦作付面積について
- ⑮ 令和6年度 農産物選別出荷状況について
- ⑯ 令和6年度 生乳生産状況について
- ⑰ 職員の退職について
- ⑱ 職員の採用内定について

### 【協議事項】

1. 令和6年度 冬期農事組合懇談会主要な意見要望及び回答について
2. 第78回 通常総会の開催日・開催場所の決定について
3. 出資金の異動について
4. 令和7年度 固定資産取得計画(購買部)について
5. 従業員の期末手当の支給について

## 第14回理事会 2月13日

### 【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について(11月・12月分)
- ② 令和7年度 役員報酬の答申について
- ③ 令和6年度 決算見込みについて
- ④ 令和6年度 第4四半期の棚卸業務について
- ⑤ 令和6年度 第4四半期定期監査・決算監査の日程について
- ⑥ 令和6年度 下半期経営定期点検結果について
- ⑦ 固定資産の除却について
- ⑧ 組合員の異動について

### 【協議事項】

1. 第78回 通常総会開催日までの日程について
2. 幸一会館の譲渡について
3. 出資金の譲渡について
4. 年金受給者金利優遇定期貯金の取扱い(継続)について
5. 令和7年度 固定資産取得(信用部金融課)について
6. 第47回 帯広大正メークインまつりについて
7. 令和7年度 固定資産取得(購買部)について
8. 令和7年度 事業計画について

## 第15回理事会 2月27日

### 【報告事項】

- ① 子会社の経営状況について
- ② 組合員の異動について
- ③ 令和6年度 てん菜品代金板精算(実質的本精算)について
- ④ 令和6年度 地域づくり総合交付金の交付決定について
- ⑤ 資金の借入申込について
- ⑥ 令和6年度 農産物選別出荷状況について

# 理事会報告

- ⑦ 令和7年度 大根共選播種計画面積について
- ⑧ 令和6年度 生乳生産状況について
- ⑨ 令和6年度 農配肥料工場の経費算入について
- ⑩ 従業員に対する期末手当の支給について

【協議事項】

- 1. 令和7年度 事業計画について
- 2. 出資金の譲渡について

- 3. 令和7年度 信用供与等の最高限度額について
- 4. 令和7年度 食用・加工用馬鈴薯出荷管理要領について
- 5. JA帯広大正食用馬鈴薯個別出来高取扱細則について
- 6. 令和7年度 食用馬鈴薯取扱要領について
- 7. 令和7年度 特別栽培メークイン取扱要領について
- 8. 令和7年度 加工用馬鈴薯取扱要領について
- 9. 令和7年度 畜産物取扱要領について
- 10. 令和7年度 種子馬鈴薯推進維持費について
- 11. 令和7年度 固定資産取得(生産販売部)について

第1回理事会 3月28日

【報告事項】

- ① 令和6年度 資産自己査定結果及び貸倒引当金の計上について
- ② 職制規程に係る「別表2業務分掌表」及び「別表3職務権限表」の一部改正について
- ③ 農協施設・所有地賃貸借契約について
- ④ 令和6年度 各種資格認定試験結果について
- ⑤ 組合員の異動について
- ⑥ 職員の退職について
- ⑦ 職員の採用について
- ⑧ 一般職員の総合職員への登用内定について
- ⑨ 理事との利益相反取引について
- ⑩ 令和7年度 営農計画書作付計画の集計について

- ⑪ 経営所得安定対策に係る事務手続きについて
- ⑫ 債権保全委員会について
- ⑬ 資金の借入申込について
- ⑭ 令和6年度 農産物選別出荷状況について
- ⑮ 令和6年度 生乳生産状況について
- ⑯ 令和7年度 施設等整備(購買部)について
- ⑰ 配送課税軽油の割引について
- ⑱ 令和7年度 トラック運送契約及び備車契約について

【協議事項】

- 1. 規程類の一部改正について
- 2. 令和7年度の余裕金運用について
- 3. 令和7年度 北海道信連からの借入限度額について
- 4. 理事との利益相反取引に関する包括事前承認について
- 5. 出資金の譲渡について
- 6. 令和7年度 固定資産取得計画(信用部)について
- 7. 令和7年度 作業免許取得推進実施要領について
- 8. 令和6年度 規格外小麦精算について
- 9. 令和7年度 種子馬鈴薯設置委託費について
- 10. 販売業務規程の改定について
- 11. 令和7年度 固定資産取得(生産販売部)について
- 12. 令和7年度 農産センター施設・機械等点検整備計画について
- 13. 令和7年度 塗装工事等に係る見積参加業者の選定(生産販売部・購買部)について
- 14. 職員の賃金並びに諸手当の要求について

つながりあふ先に、  
未来はある。  
私たちは信じます。



一人ひとりがつながり、お互いに変え合い、誰ひとり取り残すこと無く、未来へつないでいく。そして、みんなのくらしを良くしていく。  
JAの協同組合精神と、SDGsの理念は深いつながりがあります。  
地域に根ざし、地域と共に歩んできたJAグループの取り組みは、これまで何も変わりません。  
世界中がSDGsの目標達成に向けて力を尽くす中、私たちの取り組みはさらに大きな意味と責任を持ちます。  
JAグループは一体となって、食と農と基軸とした総合事業のサービスを提供し、地域の食・農・くらしがいつまでも持続可能であるように、皆さんと共に歩んでいます。  
決して無くてはいけないものを、しっかりと未来につないでいきます。  
豊かでくらしやすい地域共生社会の実現に向けて、地域の皆さんと、手を取り合って。

JAグループが取り組む、地域に根差した活動

あんしん	日本の食の安全・安心に努めています	たすけあい	高齢者や家族の生活・健康を支えています	だいち	地域の発展をコーディネートしています	あどり	日本各地の自然・環境を体験できます	くらし	暮らしを支えるくらしをサポートしています	みらい	子どもたちに食と農の大切さを伝えています
------	-------------------	-------	---------------------	-----	--------------------	-----	-------------------	-----	----------------------	-----	----------------------

耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ

JAグループ



※一部のJA・店舗ではご利用いただけません。

タブレット導入により、面倒な書類記入が  
簡単になりました。ぜひご利用ください。



# JAバンク スマイルナビ



タブレット画面で  
文字が見やすく、  
簡単に操作ができて  
とっても便利だぞう

タブレットで便利で簡単に  
JAバンクでのお取引をもっと便利に

ご利用  
可能な  
お取引

お預入れ

お引出し

お振込み

お届け内容の  
変更

定期貯金

定期積金

普通貯金等  
口座開設  
※原則に前掲の  
お振付向け

普通貯金等  
のご解約

キャッシュカードの  
発行・再発行等



タッチで簡単  
お取引!

JAバンクスマイルナビで、大変だった書類への記入が不要に。タブレットの画面に沿って必要事項を入力・選択するだけで、お取引の受付ができます。※1



1回  
複数の書類  
記入不要!

複数のお取引でもタブレットなら署名は一度きり。続けて入力する場合、2件目のお取引から同じ内容は自動表示されるため、入力不要です。※2



カード持参で  
自動入力!

キャッシュカードをご持参いただければ、住所等のお客情報や口座情報が自動で表示され、簡単・便利にタブレット入力が行えます。※3

※1：キャッシュカードと暗証番号による認証成立を条件に、同一名義で当組合に開設された当座性口座・定期性口座の情報および届出事項の一部がタブレットに表示されることがあります（JAごとに表示される内容は異なります）。詳しくは窓口までお問合せください。  
 ※2：金額等の必要事項の入力等は必要となります。タブレットは一度に最大10件のお取引の入力を続けて行うことができますが、署名は一度きりとなります。また、続けてお取引の入力を行う場合は、一度入力した住所・電話番号などの再入力は不要です。  
 ※3：キャッシュカードはカード表面記載の会員ご本人様のみご利用いただけます。お客さまのカードをご家族等がご利用することはできません。また、暗証番号についてもご家族を含めた第三者に開示されることも禁止されています。ご家族名義のキャッシュカードをご希望のお客さまは窓口までご相談ください。

## あんしん NEN なつとく 農業者年金



節税しながら年金積立。老後のくらしは国民年金+農業者年金で備えるニャ♪  
**保険料は全額社会保険料控除対象！**  
**運用益は非課税！**  
**保険料増額で節税額アップも！**

積み立てる保険料は社会保険料の控除となり、大きな節税効果があります

課税対象となる所得	税率	節税額の目安(保険料月額2万円の場合)	節税額の目安(保険料月額6万7千円の場合)
195万円以下	15.1%	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	7万3千円	24万4千円

たとえば月額6万7千円の保険料を払えば年間80万4千円が控除の対象になり所得が330万~695万円の場合は24万4千円も節税できるのね  
 同一生計の配偶者や後継者の保険料も支払えばさらに節税額が増えるんだね

運用益は非課税で年金の原資に

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
修正総合利回り(%)	-4.65	5.99	3.4	9.8	3.27	-4.73	-9.25	9.14	-0.06	2.36
	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
	9.62	7.75	8.78	-0.69	3.26	4.75	7.71	-2.08	10.82	2.39

平均運用利回り=年率で+2.84%

積み立てた保険料は農業者年金で運用して65歳以降に年金として支払われるニャ♪。利息は非課税ニャ♪

経営に応じて保険料を増額すれば節税額がアップ

経営にゆとりが出たときは保険料額を増やしたり翌年分を前納納付したりすることで節税額もアップできるんだ

80歳前に死亡した場合、遺族は80歳までに受け取る農業者老齢年金(現在価値相当額)を一時金として受け取れるのね



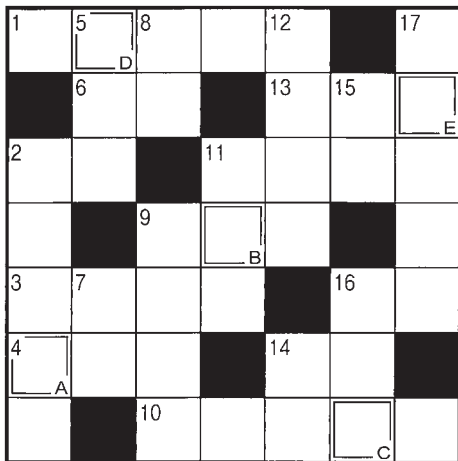
第3話 節税&老後もパツチリ編

農業者年金の内容やご相談は最寄りの農業委員会がJA、または農業者年金基金にお問い合わせください。  
 独立行政法人農業者年金基金 社年向けチラシ(令和5年5月版)より

まんが/大山きり

©kosepro

# Let's Try!! クロスワードパズル



新春号の正解 **ゲイシュン**

久保 小森 矢野 道端 草橋 高橋 道端 沢辺 小森 木原  
悠康 蓮杏 逢睦 和佳 菜  
羽生 士月 千実 純恵 乎涼

正解者

## ヨコのカギ

- 富山湾でとれるものが有名な春の味覚。青く光ります
- 茶わんのセットや重箱を数えるときに使う言葉
- 手品、マジックともいいます
- 来週の火曜日——にもう一度来てください
- 祝い事につきものの魚
- 麻雀であがる前にかけることも
- これが終わると新学期。入学式もあります
- インクを付けて押します
- テニスの試合で——の応酬が続いた
- 鬼さんこちら、手の鳴る——へ
- よく×(バツ)と対比されます

## タテのカギ

- タイヤにつないでシュコシュコ
- 柔道場に敷かれているもの
- 新しいクラスで——紹介をした
- は友を呼ぶ
- 茶道では表千家、裏千家など
- 真新しい——を着て入社に臨んだ
- 漢字で書くと枸橘、枳殻。春に白い花を咲かせます
- 海のパイナップルと呼ばれる海産物
- 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウム
- パソコンの入力装置のひとつ
- 4月のこと。——・フル

## 応募フォームはコチラから!!



毎号クロスワードパズルの正解者10名に抽選でお米券を差し上げます!!

応募方法	応募フォーム・ハガキ・FAXのいずれかに必要事項をご記入いただき、ご応募ください。下記の応募用紙を切り取り持参いただいても構いません。
記入事項	①パズルの回答 ②氏名 ③戸主名 ④年齢 ⑤JA帯広大正との関係(組合員・組合員の家族・その他) ⑥郵便番号 ⑦住所 ⑧電話番号 ⑨その他ご意見・ご感想

※みなさまからいただいた個人情報は投稿コーナーへの掲載や当選商品発送、JA事業運営以外では使用いたしません。  
※投稿いただいたハガキなどは、投稿いただいた時点で掲載可能承諾済とさせていただきます。

応募締切 令和7年5月31日

キリトリ線

広報「大翔」 クロスワードパズル 応募用紙 締切:令和7年5月31日	①パズルの回答
	②氏名 ③戸主名
	④年齢
	⑤JA帯広大正との関係(いずれかに○を) 組合員・組合員の家族・その他
	⑥郵便番号・⑦住所 〒 -
宛先 〒089-1241 帯広市大正本町 東1条2丁目1 JA帯広大正 生産販売部 企画課 行 Fax:0155(64)4584	⑧電話番号
	⑨その他ご意見・ご感想

※今回より宛先が変更になりました。お間違えの無いようご注意ください。

# 就業時間の変更について

令和7年4月1日より就業時間が下記の通り変更になりました。

なお、一部部署を除き完全週休二日制となっていますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

※繁忙期における農畜産物の受入業務、購買業務(修理業務含む)については、従来通り対応いたします。

事務所	平日	土・日・祭
本部事務所	8:30~17:00	休み
A T M	9:00~17:30	休み
給油所	8:00~19:00	8:00~19:00

※完全週休二日制の導入により、上記は通年の就業時間となります。

※信用部における窓口営業時間につきましては、平日午前8:30から午後4:00となります。

※「農産センター」及び「購買部」の営業日等につきましては、別途ご案内しますのでご確認願います。

